

健康 ～必ず受診しましょう～ 結核検診のお知らせ

今年度も市内各地を結核検診バスが巡回します。

65歳以上の方は1年に1度、結核検診を受けることが国の法律で義務となっています。対象の方には4月中旬より青色の「結核検診受診票」を発送します。どの会場でも予約不要・受診無料ですの、受診票を持参の上、お越しください(年度内に病院などで受診済み、または受診予定の方は、結核検診バス受診の必要はありません)。

足の不自由な方、車いすなどの方につきましては、11月3日にリフト付結核検診バスを用いた結核検診を予定しておりますので、ぜひご利用ください(場所は同日に開催が予定されている秋まつり会場から近い場所を想定しております。詳細が決まり次第お知らせいたします)。

また、結核検診バスが設備拡充によって車両が大型化したことに伴い、昨年、今年と検診会場を一部変更しております。変更した会場の地域住民の皆さまにはご足労をおかけしますが、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

医療介護課健康増進係 ☎72-0333 (内線517)

令和4年度 結核検診日程表

■予約不要。どこの会場でも受診できます。 ■健康手帳は不要です。

Table with columns for Date, Time, and Venue, listing tuberculosis screening events across various districts from May to June.

※赤字の会場は去年より変更となった会場、もしくは新しく追加した会場となります。会場の変更があった地域住民の皆さまにはご足労をおかけしますが、ご理解いただきますようお願い申し上げます。



自然 美しい川を守り継ごう

●串間市の河川の状況

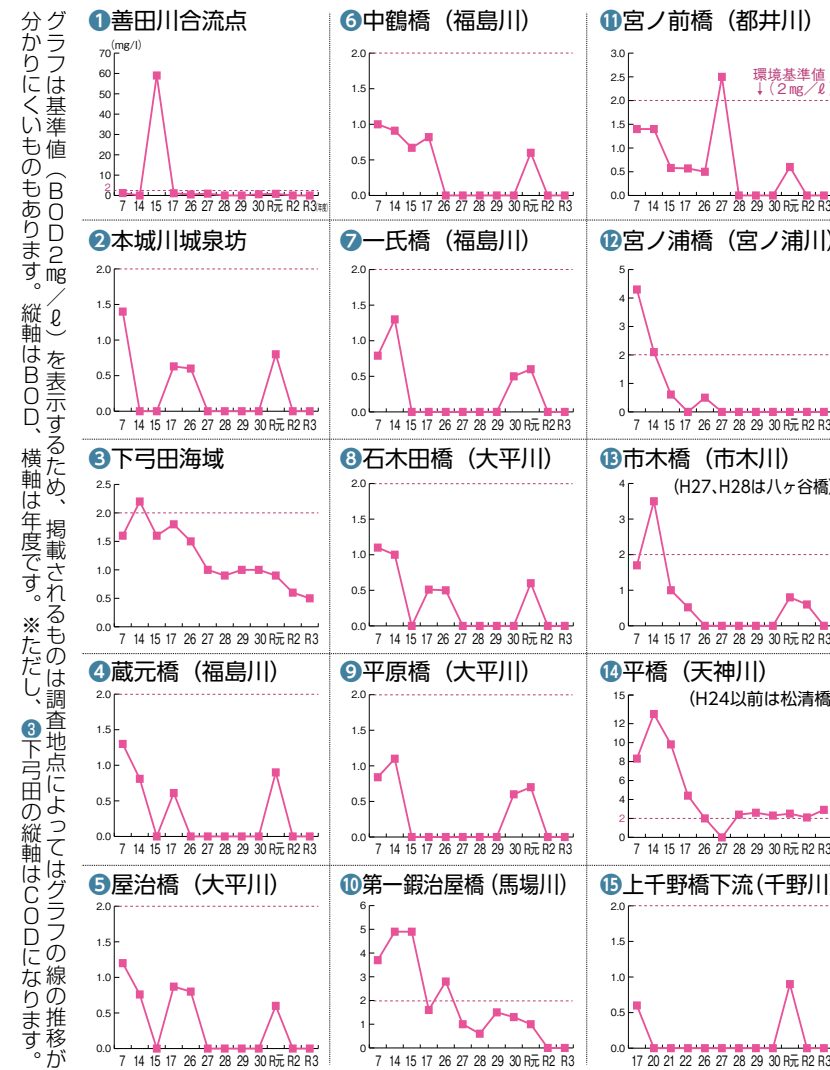
本市では、市内15カ所で河川および海域の水質を測定しています。平成7年度から令和3年度までの主な年度のBOD(生物化学的酸素要求量:微生物が水中の有機物を分解するときに消費する酸素量とされ、この値が大きいほど水が汚れている)をグラフで紹介します。

令和3年度の数値では天神川がBOD 2.9 mg/lと、環境基準値(BOD 2 mg/l)を上回っていますが、多くの箇所では良好な水質の状態を保っています。市民の皆さまがさらに意識を高めることでさらなる改善が期待されます。しかし、生活排水はまだ十分に処理されているとはいえないため、各家庭から出る生活排水の処理が水質保全の要となります。

●私たちにできること

美しい川を守るために私たちにできることは、汚れた生活排水を川に流さないことです。くみ取り式便槽や単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への切り替え、または公共下水道や農業集落排水設備への接続によって、排水の汚れを8割以上カットすることができます。ほかにも、油を流さないためにお皿やフライパンについた油は、紙でふき取って流さない、米のとぎ汁を庭の花にかけるといった工夫をすることで河川の浄化につながります。皆さまのご協力をお願いします。

市民生活課生活環境係 ☎72-1356



※環境基準(県が目指す水質基準と水域) ●福島川上流一赤池滝より上流。BOD1mg/l以下。 ●福島川下流一赤池滝より下流。福島川に流入する初田川、善田川および西方川を含む。BOD2mg/l以下。 ●大平川上流一末広橋より上流。BOD1mg/l以下。 ●大平川下流一末広橋より福島川合流点まで。大平川下流に流入する奈留川および秋山川を含む。BOD2mg/l以下。 ●串間地先海域一弓田海域付近。COD2mg/l以下。 ●下弓田海域のみCOD(化学的酸素消費量)で表示。 ※採水場所について ●H24年度以前は松清橋で採水。H25年度以降は工事の関係上平橋で採水。 ●H27,28年度は工事の関係上八ヶ谷橋で採水。 ●千野川のみH17年度からの調査結果。